

1.1.2. QRM ハブ

2004 年以降、マヴィックでは新技術により、最高品質の FTS-L フリーホイールコンセプトが全モデルのホイールで使用できるようになりました。2005 年モデルでは、この新型ハブが以下のフロントおよびリアホイールで使用されています。

- ・ コスモス
- ・ コスミック エリート
- ・ キシリウム エキップ
- ・ スピードシティ 05 (インターナショナルスタンダードおよびセンターロック)
- ・ クロスランド (インターナショナルスタンダードおよびセンターロック)
- ・ クロスマックス エンデューロ
- ・ クロスマックス エンデューロ ディスク (インターナショナルスタンダードおよびセンターロック)

したがって、これらのホイールのハブは、同じ手順で取り付けおよび取り外しを行います。これらのハブの特徴は「ベアリングサポートリング」で、このパーツがベアリングとアクスルの接点となります。アクスルを締め付けるときに、このサポートリングがハブの遊びを調整します。

これらのベアリングサポートリングは「1 度だけ」使用されるもので、ベアリング交換の有無にかかわらず、アクスルの取り外しのたびに交換する必要があります。

このハブのアクスルは「多機能ツール」(p. 44 を参照) と呼ばれる特定の工具を使用すると、正しく取り付け直し、調整することができます。このハブの遊びを調整するには、以下の手順に従ってください。

手順

必要なツール

- ・ 細い 13 mm フラットレンチ
- ・ 17 mm フラットレンチ

フロントホイールのどちらの側のハブも、この手順で調整します。リアホイールの場合、この手順で調整できるのは非ドライブ側のみです。

1. 2 個のフォークサポートナット (ディスク付きホイールの場合はディスク側) のいずれかを万力でブロックします。
2. 細い 13 mm フラットレンチをアクスルのグレーの部分にあて、レンチをスポークの向かい側の位置に保持します。
3. 17 mm フラットレンチをアクスルエンドナットにあて、もう一方のスポークの向かい側に保持します。
4. 2 個のレンチを同時に時計回りに、2 本のスポークの間隔と同じだけ回します (写真を参照)。
5. ホイールをフレームの中に戻し、クイックリリースを再度締めます (p. 18 を参照)。そして、ホイールの上部を注意深く右に、次いで左に動かし、遊びがなくなっていることを確認します。

この手順は 2 回まで連続して行うことができます。それでもまだ遊びがある場合は、ベアリングとベアリングサポートリングを交換する必要があります。QRM ハブの取り付けおよび取り外しの全手順については、2004 年版テクニカルマニュアルの p. 19 ~ 22 を参照してください。

